



お菓子が縁で結ばれた二人の甘いあまーい結婚式（『伊万里お菓子まつり』、11月7日）



せいじきりもんこうろ
青磁桐文香炉

鍋島 1700～1740年代
高さ4.9 口径6.4 底径5.8cm
伊万里市重要文化財

P13：郷土の文化財（将軍や大名
が愛した器たち）に掲載

伊 里

宣言します！
さわやか市政

広報
Imari

2004
(平成16年)

12

今月の主な内容 NO.610

特集 ツルの越冬大作戦.....	2
インフォメーション伊万里.....	6
教育と文化.....	12
みんなの広場.....	14
ほがらかページ.....	16
スポーツ.....	18
くらしのチャンネル.....	22
お便り.....	24



昨年設置したマナヅルのデコイ（模型）3体に加え、今年新たにナベヅルのデコイ3体を設置した。（東山代町長浜干拓）

現在、鹿児島県出水市には、マナヅルやナベヅルなど約1万羽を超えるツル類が飛来し、越冬しています。ツルの越冬のほとんどがこの出水市に集中していることから、もし伝染病が発生した場合には、種の絶滅につながるおそれがあります。

そのため、環境省・農林水産省・文化庁は、出水市以外のいくつかの地域にツルを分散して越冬させる『ツル越冬地分散化計画』のための候補地を探していました。

そこで市は、その越冬地候補として、日本野鳥の会や伊万里鶴の会と協力し、東山代町長浜干拓へのマナヅルとナベヅルの定着をめざした活動をはじめ、平成14年の冬に7羽、平成15年の冬に5羽が越冬しました。

そして、平成15年12月8日、環境省から伊万里を含めた4地区がツルの越冬地候補として公表されたのです。

市は、2年間の試行期間を経て、対岸の貴重なカブトガニ（通称…ハチガメ）とともに人とツルとカメが共存できるような自然豊かなまちづくりをめざし、平成16年度から本格的なツルの越冬事業を展開しています。

ツルの越冬大作戦





ナベヅル
全長96cm
推定個数1万羽

ロシアと中国東北部のアムール川およびウイスリー川流域より北の森林地帯内の湿地帯で繁殖、世界の8～9割が鹿児島県出水地域で、少数が山口県周南市で越冬する。現在、伊万里湾を渡りの中継地として利用している。

(イラスト：重原美智子)

ロシア極東と中国東北部のアムール川流域からモンゴル中央部にかけて広がる広大な湿地で繁殖する。世界の約半数が鹿児島県出水地域で越冬し、残りの半数は揚子江中流で越冬。伊万里湾でも2年連続して越冬した。



マナヅル
全長127cm
推定個数6千羽



鴨川 誠さん

(名城大学農学部資源学科特任教授)

伊万里市東山代町の長浜干拓は、ナベヅル・マナヅルたちの渡りルートの下に位置した地域です。ここでは、人家のない耕作地で、越冬地の必須条件である『安全確保ができること』『食物を得やすいこと』などに加え、『ねぐらが確保できる』『水稻栽培後の裏作がない』など、生息環境の整備がしやすい場所です。また、伊万里市、長浜干拓の皆さんの理解が得られたすばらしいところです。

次ページのような誘致対策を行い、伊万里での越冬を成功させ、ツルたちが家族単位で暮せるような越冬地を、渡りルート下にある九州の各地にも探してあげたいと思います。

ツル越冬地分散化計画に候補地として協力

平成14年9月18日。今から約2年前のこの日、佐賀大学名誉教授の渡辺潔先生を介して、日本野鳥の会の中島佐賀県支部長、名城大学農学部特任教授の鴨川先生が市役所を訪れ、『ツル越冬地分散化計画』の分散化候補地としての伊万里市の受け入れについて協議を行いました。

協議の結果、市は、伊万里でツルが越冬することになると世界的に取り組まれている生物種の保護に大きく貢献することにもなり、ツルの生態に関する理解を深めて保護意識が高揚していけば、市のイメージアップにもつながる。また、小中学校などの環境教育や観

光資源としても期待できるものと判断し、全面的にバックアップしたい旨の回答を出しました。

とにかく、できることから始める

市は、日本野鳥の会の協力を得ながら、長浜干拓の現地調査や誘致の協議を重ね、干拓内農道へのエサまきや立入規制看板設置などを積極的に行ってきました。また、この時期から『ツル分散計画に伊万里湾も候補地』と新聞での報道が始まりました。

ツル越冬地誘致活動に市民も動きだした

このような活動に、地元野鳥の会や長浜干拓の地権者の皆さん、地元の皆さんが呼応し、ツルの越

冬地づくりの協力体制が整ってきました。平成15年5月には伊万里鶴の会が発足。同年11月には、日本野鳥の会からデコイ(ツルの模倣)3体が貸与され、長浜干拓に設置しました。また、市が平成16年度から設置を予定していたツルの鳴き声を流す音響設備一式を、平成16年1月に伊万里西ロータリークラブから寄贈してもらったなど支援をしていただきました。

この間の平成15年12月8日、環境省から、ツルの越冬分散候補地として伊万里を含め4地区が選定した旨の公表がありました。

試行期間から本格的な取り組みへ

ツルの越冬を進める上での問題は、農業との共存が一番にあげら

れます。そこで、平成16年2月、県・市の関係者と長浜干拓役員は、ツル越冬と農業との関係を自分の目で確かめるために、先進事例地の視察を行いました。場所は、県鳥がナベヅルである山口県の周南市八代地区。ここはナベヅルが昔から越冬しており、越冬地としての取り組みが盛んな地区です。研修では、いろいろな取り組みを学習。また、羽数が多くならなければ農作物への被害はないとの話に参加者は安心していました。

このような視察や協議を経て、平成16年3月に、長浜干拓総会でツル越冬地使用(11月1日～2月28日)を承認。そして伊万里猟友会総会では、銃猟禁止区域の承認がなされるなど、本格的なツル越冬のための環境が整ってきました。

ツルの越冬誘致作戦はこうだ



伊万里はナベヅルやマナヅルの渡りルートの下に位置しています。出水地域を目標に渡って行くツルが伊万里でも越冬できるように次のようなことを行っています。



安全な場所の確保

ツルは警戒心のとても強い鳥です。初めての場所や知らない場所に降りた場合はかなり臆病になっており、常に周囲を警戒しています。ツルが安心して越冬するために、狩猟の禁止とツルへの接近の自粛をするために、立ち入りの自粛を皆さんにお願いしています。



今年飛来したナベヅルは、刈り残した稲の近くに集まってきました

採食地の整備

ツルは越冬期には穀類などを主食としています。

収穫後に穂が伸びる二番穂があるとたくさんのツルが越冬することができ、また、上空を通過するツルへの目印になります。

ねぐらの確保

ツルが眠るためには浅い水域が必要です。湿地が減っている現状では、水田に水を張ってねぐらをつくっています。



デコイ（模型）と鳴声を使った誘導

上空を通過しているツルにその場所が安全でよい越冬地であることを知らせるために、ツルの実物大模型（デコイ）を設置しています。また、ツルの鳴き声を流す音響システムを使ってツルを呼び寄せます。



音響システムを使い午前9時から30分間隔で鳴き声を流しています

マナヅルのデコイ3体とナベヅルのデコイ3体の合計6体を設置しました





皆さんのご協力をお願いします
見学はマナーを守って



伊万里鶴の会
副会長
石丸英輔さん

観察場所に行くためには幅の狭い地元の生活道路を通ります。地元の人たちの迷惑にならないように十分注意してください

期間中の長浜干拓への立ち入りは禁止されています。見学する時は観察場所から見学してください。観察場所で大きな音をたてないようにしてください。見学する人はゴミを散らかさないようにしてください。昨年、犬に追い立てられて飛び立ったことがあります。犬を散歩させる場合は、中に入らないように繋いで散歩させてください。

越冬を成功させるためには皆さんの協力が必要です。
次のことを守ってください。



加藤未悠さん
立花小学校4年生

前にツルが来た時は、おじいちゃんといっしょに観に行きました。今度来たら、また連れて行ってみたいです。楽しみにしています。

わたしも応援します



子どもたちに説明する野鳥の会佐賀県支部の馬場さん(左)と伊万里鶴の会の大屋会長(右)

ジュニア体験 伊万里学講座

11月13日、渡り鳥の観察会が東山代町で行われ、野鳥の観察や郷土の自然環境のすばらしさを学びました。

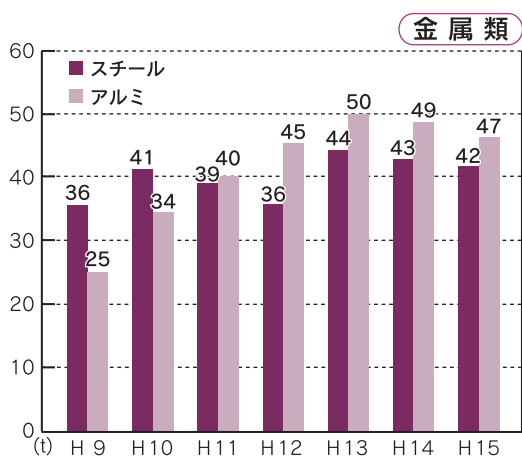
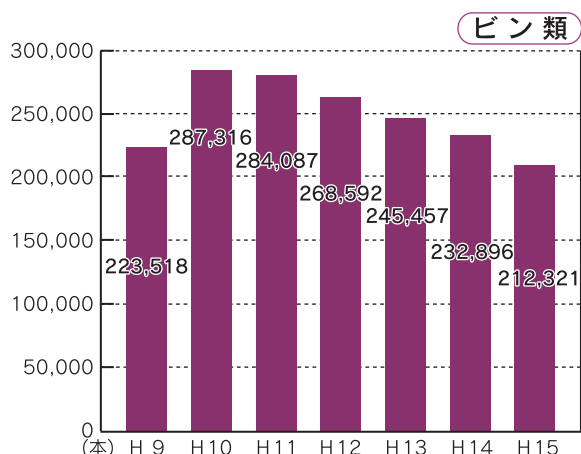
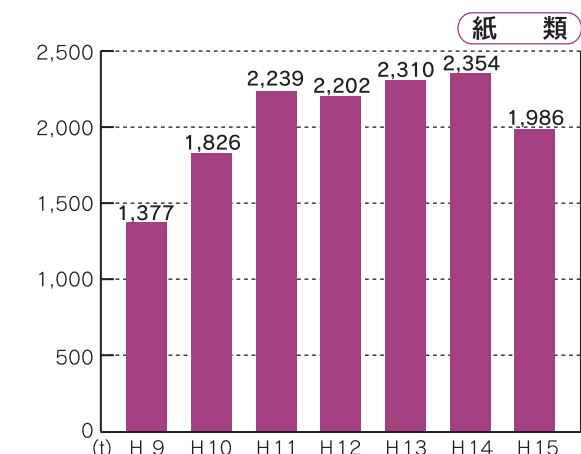


いつまでも美しい伊万里をみんなの手で守るために

実践しよう、3R

問合せ 生活環境課(☎2111内線283)

資源ごみ回収実績



平成16年前期(1月～6月)は152行政区・14団体のご協力により、紙類817トン、びん類88,713本、缶類37トンが回収されました

毎日の生活の中から出されるごみは、わたしたちの生活において身近な環境問題です。しかし、ちょっとした工夫により資源として有効活用できます。

3つのRを覚えて、ごみのダイエットに取り組みましょう。

リデュース
REDUCE (=減らす)
ごみは出さないことが一番大事

リユース
REUSE (=再利用)
使えるものは繰り返し使おう

リサイクル
RECYCLE (=再生利用)
ごみを分別して、素材をリサイクルしよう

リサイクル RECYCLE (再生利用)の取り組みとして 参加しよう!わたしのまちのリサイクルサンデー

平成8年から、再資源化の取り組みとして、月に1回行政区ごとに決められた日曜日に資源ごみを地区の資源ごみ集積所に持ち寄って集団拠点回収する『リサイクルサンデー』が始まりました。

回収対象物は、家庭から排出される紙類(新聞・雑誌・ダンボール)、缶類(スチール缶・アルミ缶)、びん類(一升瓶・ビール瓶)です。回収された紙類は再び新聞やダンボールなどに、缶類は再び缶や建築材料などになります。びんはリターナブルびんとしてもう一度使用されます。

資源ごみ回収奨励事業補助金を交付しています

市は、資源化に取り組む団体に『資源ごみ回収奨励事業補助金』を交付しています。活動期間は1月1日から12月31日までで、事前に団体登録が必要です。リサイクルサンデー未実施の行政区や営利を目的としない市民団体で今後資源ごみ回収事業に参加を希望する団体は、生活環境課までお問い合わせください。

各町の回収日

- ◆第1日曜日 大川町、松浦町、南波多町
- ◆第2日曜日 伊万里地区、大坪地区、立花地区、牧島地区
- ◆第3日曜日 黒川町、波多津町、大川内町
- ◆第4日曜日 二里町、東山代町、山代町

※リサイクルサンデーの回収場所、時間は各地区で決められています。詳しくは区長さんにお尋ねください



リデュース **REDUCE**(ごみを減らす)を実践する人へ 電動生ごみ処理機器購入に補助をします

家庭から排出される生ごみも、たい肥化して再利用できます。市は、ごみの減量化・資源化に取り組む市民の皆さんへの補助制度として、電動生ごみ処理機器購入費の一部補助を行っています。

※今回、6月に募集を行って補助対象者に決定していた20人のうち、4人の辞退者がでたため、再度募集を行います

▶ 補助対象者

すでに補助を受けた世帯や事業者を除く市民で、市内の販売店から補助対象機器を購入する人

▶ 補助金額

購入費の3分の1で1万5千円まで

▶ 補助対象数

4基(1世帯1基のみ)

※申し込み多数の場合は公開抽選となります

▶ 補助条件

- 購入前にハガキでの申し込みが必要です
- 決定通知書を受け取ってから購入してください
※事前に購入した場合は補助対象となりません

▶ 申込方法

ハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号と『電動生ごみ処理機器購入補助希望』と明記のうえお送りください(1世帯につき1通のみ有効)

▶ 申込期限

平成17年1月11日(火)(当日消印有効)

▶ 申込・問合せ先

☎848-8501

伊万里市立花町1355番地1 生活環境課

(☎☎2111内線283)

リユース **REUSE**(再使用)の取り組みとして 不用品交換情報を利用しよう

皆さんの家には「もう使っていないけれど、まだ使えるので捨てるにはもったいない」というものはありませんか。生活環境課では、譲りたい人、譲ってほしい人の情報交換の場として『不用品交換情報コーナー』を設けています。

▶ 情報を載せたい人

生活環境課で情報登録をしてください

• 登録内容

品物名、登録者の氏名、住所、電話番号

• 登録できる人

市内在住または通勤者、近隣に住んでいる人

• 登録期間

2か月

▶ 『譲ります』に掲載された品物がほしい人

生活環境課に連絡してください。登録者の氏名、連絡先をお知らせします

▶ 『求めます』に掲載された品物に提供希望者がいた場合

登録者に提供希望者の氏名、連絡先をお知らせします

▶ 品物の受渡

双方で話し合ってから交渉を成立させてください。交渉が成立したら生活環境課まで連絡してください

※市が行うのは情報提供のみです。万が一品物に故障や欠陥があった場合でも、当事者で解決してください

不用品交換情報掲示(放送)場所

市役所1階市民課ロビー
市民図書館・各町公民館
伊万里ケーブルテレビ・西海テレビ
※掲載されるのは品物名のみです

スプレー缶・カセットガス缶

排出時のガス抜きにご協力ください

スプレー缶や卓上コンロに使用されるカセットガス缶などは環境センターで分別し資源化しています。ただし、缶にガスが残ったままだと破裂などにより大事故につながる恐れがあります。排出時のガス抜き(釘などで穴をあける)にご協力ください。



DV

(ドメスティック・バイオレンス)

防止法が改正されました



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

DV防止法とは『配偶者からの暴力の防止および被害者保護に関する法律』で、平成14年4月から全面施行されていましたが、全国的な相談件数の増加に伴い、法の不備も指摘されるようになったため、法律が改正され、12月2日から施行されることになりました。主な改正内容は次のとおりです。

①『配偶者からの暴力』の定義の拡大

身体に対する暴力のほか、身体的暴力に準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動(精神的暴力・性的暴力)まで拡大されました。

②配偶者の枠の拡大

配偶者および事実婚の者に加えて、離婚後の元配偶者にも保護命令を発することができるようになりました。

③接近禁止命令の対象の拡大

被害者への接近禁止命令と併せて、被害者の子への接近禁止命令を発令することができるようになりました。

④退去命令の範囲の拡大と期間の延長

被害者への身辺へのつきまといおよび勤務先などの付近の徘徊禁止に加え、退去を命じられた住居付近の徘徊も禁止されました。

また、従来では退去期間が2週間でしたが2か月に拡大され、当事者双方の事情を考慮した上で、再度退去命令を発することができるようになりました。

夫やパートナーからの女性に対する暴力は、女性の心身を脅かす深刻な問題であり、社会問題となっています。下記窓口では、悩んでいる人に対し援助・支援をしています。

～ひとりで悩まないで、まず相談してみてください～

▶ 佐賀県婦人相談所

☎0952②1212

(月～金/8:30～17:00、土・日・祝日/休み)

▶ 佐賀県立女性センター『アバンセ』

☎0952②0018

(火～土/9:00～21:00、日・祝日/9:00～16:30、月/休館)

▶ 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS

☎0952④2535

(月～金/10:00～17:00、水のみ13:00～17:00)

どの機関でも、専門の相談員がお話をお伺いします。
相談料は無料です。

**勇気を出して
相談してみてください**



窓相
口談

問合せ 男女協働・まちづくり課(☎③2111内線485)

秋の叙勲・褒章

おめでとうございます

ごぞいます

秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、秋の褒章がこのほど発表されました。市内の受賞者は次のとおりです。

秋の叙勲

瑞宝双光章

朝長ハツノさん(立花町)

開業助産師

藤谷成微さん(東山代町)

保護司

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

徳久慶太郎さん(二里町)

元2等陸尉

瑞宝単光章

田中実行さん(二里町)

元伊万里市消防指令長

秋の褒章

藍綬褒章

平野伸幸さん(黒川町)

元県薬剤師会副会長

市教育委員会表彰

伊万里市教育委員会表彰式が11月8日、市役所でありました。これは、各分野にわたり伊万里市教育の振興、発展に貢献した人に対して、市教育委員会が毎年表彰を行っているものです。なお、受賞者の皆さんは次のとおりです。

【学校教育】

栗原 崇さん(伊万里町)

池田孝八郎さん(東山代町)

井手勝洋さん(南波多町)

【社会教育・文化・スポーツ】

田中正義さん(二里町)

栗原定和さん(波多津町)

吉永壽子さん(二里町)

故・犬塚信子さん(瀬戸町)

井手恭子さん(南波多町)

田代一茂さん(立花町)

県芸術文化功労賞

県文化団体協議会の第33回県芸術文化功労賞の受賞者がこのほど発表されました。

市内の受賞者は次のとおりです。

【芸術文化功労賞】

藤間貴美寿さん(伊万里町)

日 舞

【芸術文化奨励賞】

吉原圭子さん(伊万里町)

声楽家

『広報伊万里』の紙面づくりに参加しませんか

市民リポーターを大募集!



◆担当してもらう内容

『広報伊万里』の特集記事

◆応募資格

18歳以上の市民ならどなたでも応募できます

◆応募期限 12月28日(火)

◆応募方法

あなたが取り組んでみたいリポートのタイトルとその理由を簡単にまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、秘書課広報係まで郵送、FAX、またはEメールでご応募ください
※応募者多数の場合は、選考のうえ決定します

◆応募・問合せ先

☎848-8501

伊万里市立花町1355番地1 秘書課広報係

☎2111内線207、FAX238960

Eメールアドレス hisho@city.imari.lg.jp



塚部市長を訪れた岸川さん夫妻と盲導犬アロマ

盲導犬などの「補助犬」に対する理解を深めてもらうために 岸川美好さん(在嬉野町住)と 盲導犬アロマが市役所を訪問

10月19日、嬉野町在住の岸川美好さんと『盲導犬アロマ』が市役所を訪問し、盲導犬などの補助犬への理解と『身体障害者補助犬法』の周知を訴えました。この法律では、公共施設に限らず、ホテルやスーパー、レストランなど不特定多数が利用する施設でも、補助犬の同伴を拒んではならないとされています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

さわやか伊万里

タウンミーティング

第12回

市民の皆さんと市長自身が直接対話し、皆さんの生の声を市政に反映させるとともに、市政の現状やこれからの方向などをわかりやすく説明する対話集会『さわやか伊万里タウンミーティング』。その第12回目、11月9日、大川内公民館で開かれました。ここではその内容をお知らせします。（内容の一部を抜粋して掲載しています）



とん挫した状態で今日を迎えている。現在、九州リゾート(株)からの連絡や経過説明がなく、何らかの対策を講じなくてはならないと思っっている。なかなか問題解決の筋道が見つけられないのが現状であるので、より良いご指導とご支援をお願いしたい。

ゴルフ場と射撃場の今後の対応について

Q 平成元年、福岡の九州リゾート(株)が大川内町に約50ha程度のゴルフ場の建設を計画し、平成4年秋のオープンに向かって事業が進められていた。大部分の地権者も事業の促進に協力していたが、途中一部の地権者との意見の相違や経済の変化とともにゴルフ場建設に対する条件も厳しくなり

とん挫した状態で今日を迎えている。現在、九州リゾート(株)からの連絡や経過説明がなく、何らかの対策を講じなくてはならないと思っっている。なかなか問題解決の筋道が見つけられないのが現状であるので、より良いご指導とご支援をお願いしたい。

A 【市長】ゴルフ場の建設をするには、大規模土地取引の事前審査など法に基づく許可申請が必要で、大川内町は提出が行われ、平成3年5月に農振地域の農地利用計画変更が決定されています。その後、進展はなく現在に至っている状況で、地権者の皆さんはもとより、市、県としても困っているのが実情です。基本的には、地権者の皆さんが組織をつくり、問題点を整理するなど議論をしていただき、その問題点に対し、市として対応可能な範囲で協力、支援をしていきたいと思えます。

また、許可申請などは県へも提出されていますので、県と市と地権者の皆さんが連携をとりながら開発業者に働きかけを行っていきたいと思います。

Q 射撃場が大川内につくられたのは昭和38年で、昭和58年に現在地に移り21年が経過している。最近、射撃に使用する鉛の害が問題となっており、地元住民としては大変心配している。そこで、鉛の人体に及ぼす害についての説明と水質・土壌検査の公表

射撃場周辺は健康の森として公園化されている。健康の森に射撃場はふさわしくないかと思っているがどう考えているのか
利用人数と経営状態

伊万里市散弾銃射撃場の管理に関する条例はどうなっているのか

地元住民の要望として鉛の完全撤去をしてほしい
以上についてお尋ねする。

A 【市長】鉛は古くから水道管やバッテリー、釣りの重りなどに広く使われてきました。これまで、鉛の表面には酸化皮膜ができ、鉛が溶けにくいといわれてきましたが、最近その溶出が問題視されて、平成15年4月から鉛の

射撃場周辺は健康の森として公園化されている。健康の森に射撃場はふさわしくないかと思っているがどう考えているのか
利用人数と経営状態





テーマ

ゴルフ場と射撃場の今後の対応について
大川内町の活性化について

水道水基準が0.05 mg/lから0.01 mg/lに改訂されました。鉛は、空気中や食物、水、ほこりから人体に摂取されますが、そのほとんどは尿中に排泄されます。しかし、摂取量が多くなって体内に蓄積されると神経系の障害、貧血、頭痛、食欲不振などの症状が見られると言われています。次に、水質・土壌の検査は平成12年度から毎年検査を実施しています。検査は地元の役員さんと連携して実施しており、場外では環境基準をクリアしています。具体的に水質検査では、腰岳青螺線の林道周辺の2か所では0.003と0.009 mg/l。射撃場内の湧水は

0.006 mg/l。射撃場の上り口は0.001 mg/lとなっており、環境基準といわれる0.01 mg/lの範囲内です。

土壌調査の基準は、土壌汚染対策法に基づき150 mg/kg以下と定められています。(射撃場は土壌汚染対策法に基づく土壌調査が必要となる施設とはなっていない)腰岳青螺線の林道の下付近の4か所の調査では、12・8、15・6、14・7、101 mg/kgでクリアしており、場内2か所は、164と405 mg/kg。射撃するところは2520 mg/kgが検出されました。

健康の森は、射撃場開設後に整備されています。どちらかといえばふさわしくないと考えていますが、その当時は公園利用者の安全性の検討などは行われていたものと聞いています。

利用者は平成15年で2000人を超えています。市内の利用者は少なく、大規模な大会で利用されています。経営状況については、平成9年～14年まで年間10万～20万円の赤字となっていますが、平成15年は、トイレ増設などに支出しましたので16万円の赤字となりました。

条例は、当時の市議会の議決を受けて『伊万里市散弾銃射撃場の設置及び管理に関する条例』が昭和59年4月1日から施行されました。

このことについては、周辺の水質汚染の基準によって、措置・対策を講じなくてはいけないと思っています。外に流出しないように土砂止めをつくるなどの対策や人体に影響がでるような数値が明確になれば、閉鎖の問題も考えなくてはならないと思います。今後も地元の皆さんといっしょになって検査をさせていただきますと思っています。

大川内町の活性化について

Q グラウンドゴルフやゲートボールなどの大会は大川内小学校で行っているが、毎日、少年野球が練習をしているため、地区の皆さん

の練習場がない。地権者の同意を得て、福野に用地を確保しているの、運動広場を設置してほしい。

A 【市長】町民の一致した要望だと思っています。大川内町の運動広場を何とか厳しい財政状況の中で対応していきたいという基本的な考えをもっていますが、現状下で要望を賜りまして検討をしたいと思っています。

Q これから進められる鍋島藩の顕彰と観光の核となる施設として『鍋島美術館』の建設をお願いしたい。また、当地域は鍋島美術館に対する熱い思いから、大川内山区窯元で、数年前から美術館建設基金を設けているので、地域住民の熱意をくみ取ってほしい。

A 【市長】観光客や地域の皆さんも、この大川内山に美術館があつて初めて価値があるという思いではないかと思えます。駅ビルの鍋島ギャラリーとの整合性の問題はありますが、鍋島が育つたところに美術館があるというのは、観光客の増加や鍋島そのものの地域としての存在感も尚一層でてるのではないかと思っています。今後、市としての研究課題とさせてほしいと思います。



教育と文化

子ども話し方大会

自分のことばで
自分の思いを
伝えよう



中学生の部最優秀賞の副島佳恵さん（左）と
小学生の部最優秀賞の山口ちひろさん

『美しいことばと豊かな心を育てる青少年の集い』と題した市長杯争奪伊万里市子ども話し方大会が、11月3日、立花公民館でありました。これは、伊万里市子ども連合会が毎年開いているもので、今年で38回を数えます。

大会には各町の子ども会代表の小学生16人、中学生14人が参加。自分が経験して感じたことや学んだこと、また、身近な家族のことから国際社会についてなど、バラエティーに富んだ演題で自分の気持ちを力強く発表していました。なお、結果は次のとおりです。

- 小学生の部
 - 【最優秀賞】 山口ちひろ（大川内）
 - 【優秀賞】 松尾伊茉莉（松浦）
 - 【優良賞】 福田華子（伊万里）
 - 【同】 小嶋 泉（黒川）
 - 【同】 武富美那子（大坪）
- 中学生の部
 - 【最優秀賞】 副島佳恵（松浦）
 - 【優秀賞】 松尾 望（大坪）
 - 【優良賞】 鶴田雄大（大川）
 - 【同】 塚本祐規（大川内）
 - 【同】 原田佳奈（立花）

県民ふるさと文化まつり

県民ふるさと文化まつりが11月14日、市民会館など4会場で開催されました。これは、県内の各地域の持ち回りで開催しているものを、今年は伊万里、有田、西有田の3市町

が合同で開催したものです。当日は、主会場の市民会館で式典や特別公演、地域芸能発表が行われ、また各会場では、合同謡曲大会や書道展、写真展、合同茶会、俳句大会などの展示発表がありました。どの会場にもたくさんの人たちが詰めかけ芸術の祭典を楽しみました。

第43回伊万里市文化祭 芸術の秋を満喫

伊万里市文化祭の『合同芸能発表会』が11月7日、市民



センター文化ホールで開かれました。今年で43回目を迎える文化祭は、茶会や俳句大会などの『生活文化部発表』と、絵画や盆栽展などの『展示部発表』、合唱団や劇団、民謡などの『文化祭参加自主公演』の3部構成で7月から随時開催されました。この日は、各団体が合同で開催する文化祭のメインイベント。民謡やバレエ、フラダンスなど市内20の文化サークルが出演し、日ごろの練習の成果を披露しました。

秋の夜の読書会

著者・前田和茂
さんと読む
『じぞうポタル』

10月29日、市民図書館で『じぞうポタル』の著者である前田和茂さんの朗読会が開催されました。この童話集は、タイトルであるじぞうポタルを含む全12編。大人も読みたい心潤う子どもたちの世界が描いてあります。



前田さんは「作品は読者によって育てられる。今は子どもの成長を願う親の気持ちです。皆さんによって愛読していただければ幸いです」と話していました。

第3回 伊商店街きてみん祭

威勢のよいかけ声で にぎわう商店街



にぎわう商店街 (銀天街)

伊万里商業高校の生徒が10月30日、31日の2日間、中心商店街の空き店舗を活用しての即売会『伊商店街きてみん祭』を開催しました。これは、空き店舗が目立つようになつた商店街を通学途中に毎日見えてきた生徒が「何とか自分たち高校生で力のにぎわいづくりができないだろうか」と発案したのがきっかけで、平成14年に始まり、今年で3回目を迎えました。期間中は、商店連合会と大型店が共同して行っている『大せいもん払い大売出し』も併せて実施。中心商店街の秋の一大イベントとして定着しています。

今回のきてみん祭では、銀天街に常設している『チャレンジショッピング』（同校運営）が市場調査したデータを基に販売品目などを選定。生徒たちは商品の販売委託を受けるために、それぞれのお店と交渉しました。

当日は全生徒が参加し、1年生は1クラス1店舗を、2年生から3年生は昨年の経験を生かして1クラス2店舗を出店。商店街には高校生の店



店長から開店前の朝礼

舗が合計27店舗も勢ぞろいしました。生徒たちの店舗には、洋菓子や漬け物、花、衣類、焼き物などさまざまな商品が並べられ、生徒たちは自分たちで店のレイアウトやチラシを作成。中には商品をかごに入れて商店街を歩きながら「お買得ですよ」と販売する生徒もいました。どの店からも「いらっしやいませ」という威勢のよい声がかげードに響きわたり、普段は人通りが少ない商店街も活気にあふれ、たくさんの人たちでにぎわっていました。



生徒会長
熊川敬太くん

昨年の経験を生かして接客を重視しました。これからも商店街がにぎわうといいですね

郷土の文化財



青磁桐文香炉 (15)

将軍や大名が愛した器たち (15)

青磁桐文香炉は胴部の中央を陰刻線^{いんこくせん}で区切り、上部に陰刻で桐文を表しています。下部は白化粧土を絵の具のように用いて、桐文を表しています。

驚くことに、白化粧土は素地や青磁釉^{ゆう}の表面ではなく、青磁釉の中に施されています。

これは、素地に陰刻を施し、最低一回は青磁釉をかけて焼き、そこに白化粧土で文様を施し、さらに青磁釉をかけて焼いたと考えられ、なみなみならぬ手間がかけてられていることが分かります。

鍋島の皿は大名間の権威を示すために使われた公的なやきものです。誰もが一目で鍋島だと分かることが必要だったので、大きさまや文様などに決まりごとが多



くあり、技巧も制約を受けました。

それに対して、香炉や水指^{みずさし}、向付^{むかひ}などの器種は、大名間で互いの風流さを競い合う私的なやきものだったので、遊び心あふれる技巧が凝らされたのでしょう。

鍋島青磁は、青磁の本場の中国の青磁を目指したとよくいわれますが、この作品は、それをしのぐ名品といえます。

みんなの

広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
☎23-2111(内線207)



玉入選手権大会をやってみゅーだ！

大川町の運動広場で毎年恒例の『やってみゅーだin大川町』がありました。今年も昨年に引き続き、第2回目となる佐賀県玉入選手権大会が開かれ、市内外から37チームが参加しました。この競技は、出場選手6人で、100個の玉をいかに早くかごに入れるかを競うタイムトライアル競技。最後の1個がなかなか入らないチームや1個入れ忘れたチームなどがあり、会場は声援や笑い声でにぎわっていました。



初登場！巨大な鍋は『元気鍋』

秋の収穫祭『夢の市』が東山代町川内野の夢耕房たきのでありました。今回のイベントの目玉は、直径1.6メートルの大鍋。その名も『元気鍋』。この鍋で作った黒米だご汁は2000人分という豪快さ。来場者は食べ放題のサービスに何度もおかわりしていました。



早く切らないと酔っぱらいます

松浦町桃川諏訪神社の『しめ縄切り』が鹿路峠であります。これは、武雄市側から来た男性に、刃をつぶした鎌でへその緒に見立てたしめ縄を切らせ五穀豊穡を願うものです。切っている途中に「待た」がかり、お酒を何杯も飲ませられる珍しい行事です。

ごはんを食べて大きくなったよ

高見盛関ら東関部屋一行20人が大川内保育園を訪れ、子どもたちと交流を深めました。子どもたちは初めて見る大きな関取たちにびっくり。「どうしてお腹が大きいの」と聞かれて、ある関取は「ごはんをいっぱい食べるからだよ」と照れくさそうに答えていました。





10.16

投手を指導する
川口和久さん

守備を指導する
岡崎 郁さん

元プロ野球選手2人が小中学生を指導

元読売巨人軍の川口和久さんと岡崎 郁さんを講師に迎えての『ジャイアンツプロ&キッズ野球教室』が国見台野球場でありました。二人は「何より基本が大事」とボールのにぎり方や投げ方などを熱血指導。子どもたちは緊張しながらも熱心に耳を傾けていました。

新米おにぎりにおもち、おいしいね

二里町炭山地区で『すみやま棚田秋の収穫祭』がありました。これは地元のまちおこしグループ『すみやま棚田を守る会』が開いたもので、当日は小学生親子約40人が参加。『はがま』で炊いた新米おにぎりの昼食や稲刈り、もちつきやしめ縄づくりを楽しみました。



10.31



11.3

秋の大川内山でゆったりとお買い物

大川内山恒例の秋の窯元市が10月31日から11月5日まで開催され、県内外からたくさんの買い物客が詰めかけました。期間中各窯元の店先にはところ狭しと器が並べられ、じっくりと品定めをする人や、いいものを安く買おうと値段交渉をする人たちなどでにぎわいました。

いざという時、あなたは大丈夫？

通報から避難までの動きの正確さを競う『初期消火競技大会』が消防本部訓練場でありました。当日は市内27事業所から54人が参加。2人1組となり、119番通報、消火器での初期消火、濃煙内からの救出避難までの時間と正確さを競いました。



11.9

和菓子「ウエディングケーキ」の「寿賀台」を割って来場者に振る舞いました



11.7

お菓子の結婚式」を開催。多くの来場者が見守る中、新郎・多久島輝司さんと新婦・林 咲季さんが中嶋神社で実際に式を挙げました。二人は「二人は、出会いのきつかけとなったお菓子まつりで結婚式を挙げる事ができて本当に幸せです」と喜びを語りました。

第5回伊万里お菓子まつり

お菓子の神様の前で 全国初のお菓子結婚式

お菓子をテーマにしたまちおこしイベント「伊万里お菓子まつり」が伊万里神社境内でありました。

このまつりは、同神社境内にある中嶋神社にお菓子の神様・田道間守がまつられていることや、森永製菓の創業者・森永太郎が伊万里市出身であることから「お菓子の里伊万里」をアピールしようと始まったものです。

5回目となる今回は、全国初となる「お菓子結婚式」を開催。多くの来場者が見守る中、新郎・多久島輝司さんと新婦・林 咲季さんが中嶋神社で実際に式を挙げました。二人は「二人は、出会いのきつかけとなったお菓子まつりで結婚式を挙げる事ができて本当に幸せです」と喜びを語りました。



いつまでもお元気で

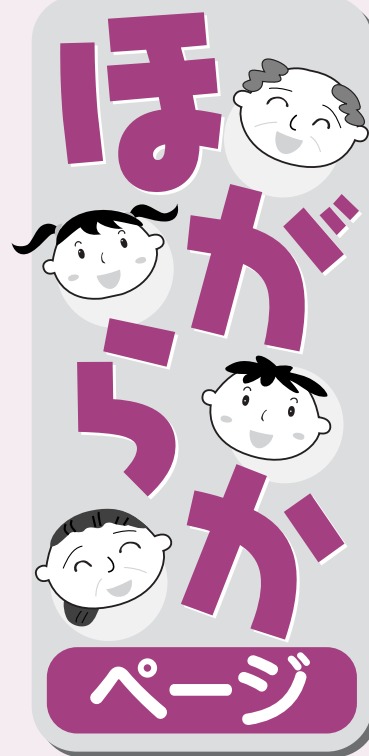
百寿メダル

古澤サヤさん（立花町）

古澤サヤさんがめでたく百歳の誕生日を迎えられ、10月20日、塚部市長から百寿メダルが贈られました。現在、市内の百歳以上の人は18人です。その内女性では、古澤さんが16番目の長寿者です。

現在、古澤さんは市内の病院に入院中ですが、リハビリをしながら元気に生活をしています。

市長が「百歳おめでとうございます。長寿者の仲間入りです。元気に長生きしてください」と声をかけると古澤さんは「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。また、長生きの秘けつを尋ねると「好き嫌いをせず何でも良く食べる」とよく働くこと、と元気に答えていました。



ふれあい交流いまり童謡まつり

歌って、踊って、 いっぱい笑ったよ



文化の日の11月3日『ふれあい交流いまり童謡まつり2004』が市民会館でありました。

これは、幼いころ誰もが歌ったことのあるなつかしい童謡を歌い、聴くことによって心を豊かにし、保育園児からお年寄りまでが交流を深めようと毎年開かれているものです。

当日は、市内25保育園の年長児と伊万里町老人クラブの皆さんが参加。この日のために



👉 ゲストの福尾野歩さん
👆 ステージを飛び出して客席へ乱入。みんな大喜びでした

練習してきた歌や踊りを元氣いっぱい披露しました。

また後半には、全国でコンサートや講演活動をしている旅芸人・福尾野歩さんがゲストとして登場。ゆかいなおしやべりを交えながら、子どもから大人までみんなが楽しめる手遊び歌やダンスで会場を大いに盛り上げました。

四季の詩

変わりなき介護のくらし年暮るる

新天町一区 久富 千栄子

千年の巨木の銀杏泰然と夕日の中にその色
留む

松島町 村田 妙子



見て！食べて！体験して！
もっと伊万里の『農』と『食』を知ろう

畑の中のレストラン

第9回

伊万里の『海の幸』について知ろう！波多津漁港

11月2日、『伊万里の海』をテーマに第9回畑の中のレストランが波多津町で開催され、市内外から20人が参加しました。

この日は、波多津港やクルマエビの養殖場を見学。そこで篠崎喜久夫組合長からクルマエビの養殖や毎年夏に行われる波多津みなと祭など、波多津魚協の取り組みについて話を聞き、伊万里の水産業について学習しました。

波多津漁港は、市が管理する唯一の漁港で、昭和59年から伊万里クルマエビセンターでクルマエビの養殖が開始されました。自然の入江を利用した3つの養殖池(2万4000㎡)で、夏と冬の年2回、

第8回 『トントン祭り』を食で楽しもう

10月18日、第8回畑の中のレストランが開催され、市内外から35人が参加しました。伊万里秋祭り『トントン』では、昔から『栗おこわ』、『かぶのなます』、『煮しめ』、『煮じみ』、『鮎の昆布巻き』

などが作られていましたが、現在はこのような料理をするところも少なくなりました。

この日は、農産物直売所四季の館の生産グループ『茶屋の会』が、伊万里の農産物をふんだんに使って、昔ながらのくunchi料理を再現。伊万里焼の皿に盛り付けられたくunchi料理を、参加者たちは祭

合わせて約10少のクルマエビが出荷され、そのうち約半分が東京市場へ出荷されています。水揚げ量は県内一です。

昼食は、クルマエビやイカ、サザエなど新鮮な『海の幸』のバーベキューを味わいました。参加者は「伊万里は農業だけと思っていたが、水産業も負けていませんね」「伊万里は山の幸も海の幸も豊富で本当にすばらしい」と話していました。



り気分味わいました。

参加者は、栗や里芋など季節の野菜に小豆を加えて煮た『煮じみ』を懐かしがったり、珍しそうに食べていました。また「このような伝統料理は、伊万里の味として後世にも伝えていきたい。今年は、ぜひ家庭でも作ってみます」と話していました。

わが家の

アルバム

たなか はるか (2歳)
田中 春香ちゃん (9か月)

幸喜・香さんの長女
立花台3丁目



わたしのうちには砂場があつて、妹の愛美とわたしは毎日おままごとをしたりして遊んでるの。二人とも大好きなこの砂場は、実はお父さんの手作りなんだよ。お気に入りの人形の修理だってしてくるし、お父さんってほんとすごいなあ。



おかあさんから

ほほえ美さん

くぼ たえい こ
久保田 詠子さん(24歳)

幸善町
かに座・A型



お仕事はみなみ保育園で2歳児の『ばら組』を担当しています。毎日成長していく子どもたちが、もうかわいくてたまりません。今ががんばっていることは父親に誘われて6月から弓道を始めました。集中力がつくし、とても奥深いので今は週3回の練習がとても楽しいですね。休日の過ごし方はドライブが多いですね。特別に美味しい食べ物やデザートのためなら、ちよつとぐらゐ遠くても平気。1人でも行っちゃうんですよ。

市長旗争奪高等学校野球秋季大会

つなぐ野球で

敬徳高校V奪取



第27回市長旗争奪高等学校野球秋季大会が11月5日から7日にかけて、国見台野球場で開かれました。

今大会には、伊万里、伊万里商業、有田工業、敬徳、伊万里農林の5校が参加。トーナメント戦の結果、7日の決勝戦には、敬徳と伊万里商業が進出しました。

決勝では、まず伊万里商業が1回裏に1点を先取。しかし続く2回表、敬徳がすかさず2点を入れ逆転に成功しま

す。その後、両チームとも走者を出すものの得点を奪うことが出来ず、迎えた6回裏。伊万里商業が待望の1点を上げ同点とします。そして、2対2のまま迎えた9回。敬徳はバント攻勢で相手の守備の乱れをつき一挙6点を奪取。その裏の伊万里商業の攻撃を0点に抑え、8対2で敬徳がみごと優勝を飾りました。なお、結果は次のとおりです。



優勝 敬徳高校

準優勝 伊万里商業高校

3位 伊万里農林高校

伊万里高校

市長杯スローピッチソフトボール大会

期 日 11月14日(日)
会 場 国見台球技場
参加チーム 10チーム
成 績 南波多
波多津
立花、東山代



市民バレーボール大会

期 日 11月14日(日)
会 場 国見台体育館、青嶺中学校
参加チーム
男子8チーム、女子11チーム
成 績
男子 伊万里 黒川 大川内、東山代
女子 山代 大川 黒川、立花



12月の町民スポーツ

- 1日(水)
東山代町民歩こう会
7時半開会
東山代公民館～山ノ寺
- 12日(日)
フルーツの里ロードレース大会
9時開会
南波多町ふるさと村周辺
大坪地区ラ - ジボール卓球大会
9時開会 大坪公民館
波多津町内一周子ども駅伝大会
8時半開会 波多津町内
波多津町民親子卓球大会
8時半開会 波多津体育館
- 1月1日(土)
大川内町新春走ろう会
8時開会 大川内町内
東山代町新春走ろう歩こう会
8時50分開会 東山代町内

12月の市民スポーツ

- 4日(土) 5日(日)
伊万里国際ロマンウオーク2004
8時開会 国見台陸上競技場ほか
- 11日(土)
中学新人バスケットボール大会
9時開会 国見台体育館
- 12日(日)
伊万里ジュニア駅伝大会
9時開会 国見台陸上競技場
- 23日(木)
市内混合ダブルスバドミントン大会
9時開会 国見台体育館

第36回小学校陸上運動大会

めざせ！ 自己ベスト



第36回伊万里市小学校陸上運動大会が10月16日、国見台陸上競技場で開かれました。当日は、市内16の小学校から選ばれた4年生から6年生総勢581人が参加。澄みきった秋空のもと、子どもたちは日ごろの練習の成果を發揮しようといっぱい競技していました。なお、各種目の上位の結果は左表のとおりです。



は日ごろの練習の成果を發揮しようといっぱい競技していました。なお、各種目の上位の結果は左表のとおりです。



優勝した国見中学校チーム

第2回近隣中学校女子ソフトボール大会が10月16日、青嶺中学校で開かれました。今年の大会には、青嶺中、国見中、伊万里中、西有田中、東陵中の5校が参加。各チーム2試合ずつ戦うリーグ戦の結果、2戦全勝の国見中がみごと優勝を飾りました。なお、結果は次のとおりです。

3 準優勝 青嶺中学校
優勝 国見中学校
東陵中、伊万里中

順位	氏名	学校名	記録
6年男子100m			
1	古場祥展	東山代	13秒5
2	岩橋伸明	松浦	14秒3
2	杉山晃紀	黒川	14秒3
6年女子100m			
1	原田華織	波多津	14秒8
2	奈良崎由希	波多津東	15秒1
2	池田美咲	二里	15秒1
5年男子100m			
1	金井田幸樹	大坪	14秒8
1	寺尾祐	立花	14秒8
3	小松諒	大坪	15秒1
5年女子100m			
1	成瀬悠	立花	15秒0
2	塚本帆奈美	波多津	15秒7
2	岩永実佳子	立花	15秒7
4年男子100m			
1	福富晃希	伊万里	14秒9
2	原大悟	大川	15秒3
3	中川龍太郎	大川内	15秒6
4年女子100m			
1	原真衣子	南波多	15秒7
1	小杉清華	波多津	15秒7
3	原成実	伊万里	15秒9
6年男子60mハードル			
1	松永真弥	伊万里	10秒3
2	藤田伊織	大坪	10秒4
2	江島達也	東山代	10秒4
6年女子60mハードル			
1	古竹未沙	大坪	11秒1
1	山口ちひろ	大川内	11秒1
3	竹谷梓	二里	11秒2
3	奈良崎由希	波多津東	11秒2
5年男子60mハードル			
1	水尾友和	波多津	11秒1
2	久久保直人	山代東	11秒2
3	副島裕志	松浦	11秒5
3	池田勇史	南波多	11秒5
5年女子60mハードル			
1	篠崎恵理加	波多津	11秒8
2	松尾梨加	松浦	12秒0
2	前田美沙利	立花	12秒0
6年男子4×100mリレー			
1	東山代		54秒9
2	松浦		58秒5
2	伊万里		58秒5
6年女子4×100mリレー			
1	伊万里		58秒5
2	立花		61秒1
3	大坪		61秒2
5年男子4×100mリレー			
1	大坪		60秒0
2	伊万里		60秒7
3	東山代		62秒0
3	立花		62秒0
5年女子4×100mリレー			
1	立花		61秒7
2	伊万里		62秒1
3	大坪		63秒9
4年男子4×100mリレー			
1	伊万里		61秒9
2	大川		62秒4
3	松浦		64秒1
4年女子4×100mリレー			
1	大坪		66秒2
2	東山代		66秒7
3	伊万里		67秒0

順位	氏名	学校名	記録
6年男子持久走			
1	中島峻	大川	3分05秒5
2	幸松穩	伊万里	3分06秒7
3	岩崎瑛	大川内	3分16秒3
6年女子持久走			
1	梅谷沙樹	立花	2分34秒8
2	平山貴絵	大坪	2分45秒6
3	栗山千草	伊万里	2分45秒9
5年男子持久走			
1	前田貴大	大坪	3分22秒9
2	前田佳樹	南波多	3分32秒3
3	川原悠雅	大坪	3分35秒5
5年女子持久走			
1	中島成実	大坪	2分45秒5
2	山田広美	伊万里	2分48秒3
3	塚本帆奈美	波多津	2分50秒8
6年男子走幅跳			
1	松尾一樹	松浦	420cm
2	久保田真也	山代東	414cm
3	藤本一輝	東山代	410cm
6年女子走幅跳			
1	山口沙織	東山代	373cm
1	長野美子	黒川	373cm
3	竹谷梓	二里	360cm
5年男子走幅跳			
1	寺尾祐	立花	400cm
2	松尾浩司	伊万里	381cm
3	釘島圭佑	牧島	366cm
5年女子走幅跳			
1	山口樹理	二里	344cm
2	松本莉紗	黒川	331cm
3	中島梨那	大坪	329cm
6年男子走高跳			
1	平田翔太郎	大坪	128cm
1	久保田真也	山代東	128cm
3	岩橋伸明	松浦	125cm
3	川崎達也	立花	125cm
6年女子走高跳			
1	樋渡吏南	山代東	120cm
2	橋口芽衣	立花	118cm
3	力武由衣	伊万里	115cm
3	橋口葵	南波多	115cm
5年男子走高跳			
1	久保壯一郎	二里	115cm
2	山口結生	松浦	113cm
2	犬塚大志郎	牧島	113cm
5年女子走高跳			
1	前田優華	伊万里	112cm
2	岩永実佳子	立花	105cm
3	池田有加	大川	100cm
3	前川奈津美	二里	100cm
3	東田千早	南波多	100cm
3	長野絵里加	黒川	100cm
3	石丸若奈	牧島	100cm
6年男子ソフトボール投げ			
1	立石光太郎	大坪	59m60
2	東嶋倫太郎	大川	53m20
3	前田恵未也	伊万里	52m70
6年女子ソフトボール投げ			
1	山口ちひろ	大川内	48m50
2	大古場友香	二里	41m20
3	橋口芽衣	立花	38m50
5年男子ソフトボール投げ			
1	梅崎潤平	大川	47m50
2	田中豊樹	波多津	46m80
3	河原大和	伊万里	44m70
5年女子ソフトボール投げ			
1	井手さつき	波多津	30m50
2	井手美二希	南波多	26m80
3	力武真紀	立花	26m60
3	池田真紀	東山代	26m60

※記録の赤字は大会新記録

近隣中学校女子ソフトボール大会

第36回市民体育祭

南波多町が初優勝！



第36回市民体育祭が、10月31日
 国見台陸上競技場で開かれま
 した。

当日は天候に恵まれ、まさに絶好
 の体育祭日和。出場した各町の代表
 選手は、澄みきった秋空のもと元気
 いっぱい競技していました。
 なお総合優勝は、昨年2位の南波
 多町。うれしい初優勝を飾りました。

大会成績

総合順位	町名	得点	種目	町名
総合優勝	南波多	111	躍進賞	東山代
2位	伊万里	103	応援賞	山代
3位	大坪	102	入場行進特別賞	立花
3位	山代	99	年齢別リレー	山代
5位	立花	97	消防団リレー	大川
6位	大川内	93	婦人リレー	立花
7位	黒川	91	青年リレー	大川内
8位	東山代	89	小学生リレー	大坪
9位	二里	88	中学生リレー	大坪
9位	松浦	88	百足競走	大川
11位	牧島	83	なわとび合戦	伊万里
12位	波多津	82	なわとび合戦	大川
13位	大川	80	つなひき	黒川



たのむよう



約2500人が元気よく、みごとな入場行進を披露しました

やったぜ！



競技場での勝負はもちろん、各屯所前での応援合戦にも注目が集まりました

体育功労賞 スポーツ賞 県民体育大会功労賞 表彰式



市のスポーツ振興に顕著な功績があった人に贈る『体育功労賞とスポーツ賞』の表彰式が、10月31日、市民体育祭の開会式に合わせてありました。受賞した皆さんは次のとおりです。(順不同、敬称略)

《体育功労賞》

- ◇坂本康江(東山代町・バレーボール)
- ◇峯 勝善(二里町・卓球)
- ◇荒木月秋(東山代町・相撲)
- ◇仲尾 勝(大川町・ゲートボール)
- ◇武藤 司(東山代町・東山代町体育協会)
- ◇前田辰夫(立花町・立花体育協会)
- ◇喜多 光(黒川町・黒川町体育協会)
- ◇岩崎弘毅(大川内町・大川内町体育協会)
- ◇橋口忠次郎(木須町・牧島体育協会)
- ◇犬塚邦康(瀬戸町・牧島体育協会)

《スポーツ賞》

- ◇大川内英樹(松浦町・駅伝)
- ◇鶴田健次郎(大川町・円盤投げ)
- ◇松尾理恵子(新天町・ソフトボール)
- ◇山口啓太(松浦町・やり投げ)
- ◇伊万里農林高等学校陸上部

《県民体育大会功労賞》

- ◇岡本展代(立花町・水泳25M平泳ぎ)
- ◇津上安次(木須町・陸上100M)
- ◇岩藤一人(山代町・陸上100M)
- ◇上田淳嗣(二里町・陸上100M)
- ◇尾崎隆之(二里町・陸上砲丸投げ)
- ◇陸上競技一般男子Aチーム(4×100M)
- ◇陸上競技一般男子
- ◇ソフトボール一般男子B
- ◇卓球一般男子A



そらいけーっ!

みんな
ガンバッテ

ドキドキ



勝つのはだれだ?



いっふいにい、
いっふいにっ



いっよっ!
その調子



いっちに、
いっちにっ

だいじようぶ?



ヨッシャー



もうダメッ

くらしのチャンネル

お知らせコーナー

お知らせ

無料特設人権相談

相談内容 人権問題、相続、不動産、借地借家、金銭貸借、家庭の問題など
 日時 12月21日(火)
 午前10時～午後3時

子育て支援センターに遊びに来ませんか

- ① わくわく広場**
 就園前の乳幼児とその保護者
 午前10時～正午
 ★ちゅうりつぷコース(月曜日)
 12月6日、13日、20日
 ★ひまわりコース(金曜日)
 12月3日、10日、17日
 - ② わくわくベビー(火曜日)**
 0～1歳3か月までの乳児とその保護者
 12月7日、14日、21日
 午前10時～正午
 - ③ ぼっぼまのつどい**
 伊万里で子育て中の外国人の人
 12月1日(水)、22日(水)
 午前10時半～11時半
 ★テーマ
 『子育て中の外国人の集い』
 ※事前に申し込みが必要です
 - ④ つくしんぼランド(水曜日)**
 就園前の乳幼児とその保護者
 12月8日、15日
 午前10時～正午
 ※事前に申し込みが必要です
- ◆会場
 ①～③ 子育て支援センター
 ④ 市民図書館
- ◆申込・問合せ先
 子育て支援センター
 (☎☎5197)

会場 市役所1階市民相談コーナー
 問合せ 佐賀地方事務局伊万里支局(☎☎2492)

人権擁護委員が交代しました

- 【新任】(10月1日付)
 金子幹夫(二里町)
 岩本純子(木須町)
 【再任】(10月1日付)
 金子義弘(山代町)
 【退任】(9月30日付)
 岡本伸郎(脇田町)
 峯 勝善(二里町)
- 問合せ 佐賀地方事務局伊万里支局(☎☎2492)

指名業者登録を受け付けます

伊万里市が行う入札(見積り)に参加を希望する人は、あらかじめ有資格業者となる

ための登録申請が必要です。登録申請のための要領を財政課窓口(市役所3階)に備えていますので、期間内に申請をしてください。

なお登録申請については、市のホームページでも案内しています。要領の取り寄せも可能です。

資格期間 平成17・18年度
 受付期間 平成17年1月11日(火)～2月4日(金)
 業種 建設工事、測量・コンサルタント等、業務委託
 提出書類

業種によって提出書類が異なりますので提出要領を確認してください

提出・問合せ 財政課
 (☎☎2111内線433)
 ホームページアドレス
<http://www.city.imari.sega.jp>

sega.jp

宝くじ助成事業で遊具を設置



大坪町あさひが丘区は、自治宝くじ助成を受け、ブランコなどの遊具を区内の公園に設置しました。今後は、公園で遊ぶ子どもやその家族はもとより、地域の人たちが気軽にコミュニケーションを図る場として活用されます。

母子・寡婦家庭への修学資金の貸付

母子家庭の児童や、寡婦が扶養する子どもの高校・大学などへの進学を支援するため、修学資金などの貸し付けを行います。申込希望者は、母子ともに面接が必要です。日時の予約をしてください。このほかに数種類の貸付制度があり、随時受け付けています

- 受付期間
 就学支度資金(来年入学者)
 平成17年1月11日(火)～2月10日(木)
 修学・修業資金(就職に必要な運転免許などを取得するための資金)
 平成17年1月11日(火)～3月1日(火)
- 提出書類 申請書、戸籍謄

第42回伊万里市教育研究大会

日時 12月24日(金)
 午後1時40分～4時45分
 会場 市民センター

内容
 【会員発表】
 『子どもたちを健康に育むための食に関する指導』
 【講演会】
 演題 『少年非行の現状と課題』
 講師 沖中祐三氏(佐賀少年鑑別所長)
 参加料 無料
 問合せ 事務局(大川内小学校 ☎☎2542)

12月の行事

市民センター ☎ 23911
 5日(日) 市民音楽祭 12時半 無料
 11日(土) 伊万里子ども太鼓の会
 結成15周年記念演奏会
 15時 300円
 24日(金) 伊万里市教育研究大会
 13時40分 無料
 25日(土) 市民センター自主事業
 人形劇『西遊記』
 13時半開演
【前売券】 親子券2,600円、一般2,000円
 高校生以下1,000円 ※当日は各500円増

市民図書館 ☎ 234646
 1日(水)、19日(日) **一映** 『A・I』
 13時半 無料
 11日(土) クリスマスおはなし会
 14時半 無料
 12日(日) 第19回おはなし広場
 14時 無料

黒澤明記念館建設基金 チャリティーコンサート

●日 時 12月12日(日) 19時半開演
 ●会 場 黒澤明記念館サテライトスタジオ
 ●出演者 木原慶吾&スピリッツ
 ●前売券 2,500円(当日3,000円)
 ●主催・問合せ 伊万里シネマ倶楽部(090-4982-3386)

市民相談

会場：市役所1階 市民相談コーナー
 時間：10時～15時 無料・秘密厳守
 法律相談：8時半受付 先着10人まで

- 法律 (水) 8.22
 - 交通事故 (火) 14
 - 行政 (水) 15
 - 人権 (火) 7.21
 - 身障者 (月) 27
 - 消費生活 (月) 6.13.20.27
 - 女性就業 (水) 1.8.15.22
 - 社会保険 (金) 3.10.17.24
 - 暮らしのトラブル相談 (木) 2
- (会場：第1面接室)

- ボランティア相談…毎週月曜日
10時～15時 会場 市民ロビー
- 緊急巡回労働相談…毎月第3火曜日
10時～16時 会場 市民ロビー

お気軽にご相談ください

平成17年1月から、公証人による
 暮らしの知恵相談がはじまります
 ◆期 日 毎月第3木曜日
 10時～15時
 ◆相談内容 遺言や相続など
 ◆問合せ 情報推進課市民サービス係
 (☎232111内線225)

伊万里子ども太鼓結成 15周年記念演奏会

日時 12月11日(土)
 午後3時開演

会場 市民センター

入場料 300円

問合せ 実行委員会事務局

(☎23328平原まで)

12年に一度! 中里地区申相撲

二里町中里地区で12年ごとの申年に行われている伝統行事『申相撲』が開催されます。ぜひご参加ください。

日時 12月12日(日)

午前10時

会場 二里町内の馬場公民館前特設相撲場

問合せ 実行委員会事務局

(☎231906前田まで)

ぼしゅつ

初級中国語教室 受講生募集

対象 市内在住、または市内に通勤・通学している

高校生以上の人

期間(全24回開催)

《夜の部》

平成17年1月11日(火)～

毎週火曜日 午後6時半～

《昼の部》

平成17年1月12日(水)～

毎週水曜日 午後2時半～

会場 市民センター

講師

潘 毅(大連市公務研修生)

受講料 月額2000円

テキスト代が別途必要です

定員 夜の部 30人

昼の部 20人

申込期限

平成17年1月5日(水)

定員になりしだい締め切り

申込・問合せ 男女協働・

まちづくり課国際交流室

(☎232111内線496)

カルチャー入門講座 男の料理教室

対象 市内または市近郊に在住の男性

期間(全8回開催)

平成17年1月24日～3月14

日までの毎週月曜日

時間 午後6時～8時

会場 市民センター

定員 20人

受講料 5500円

別途材料費が必要です

(6000円程度)

申込期限

平成17年1月11日(火)

定員になりしだい締め切り

申込・問合せ 市民センタ

ー(☎23911)

成分献血にご協力ください

佐賀県赤十字血液センター

では、毎月県内各地で献血車

による献血を行っています。

しかし、血小板成分献血につ

いては、現在血液センターで

しかできないため、平日の成

分献血者の確保が困難な状況

です。そこで、今年度から県

内の市町村それぞれが成分献

血の日を定め、成分献血者を

募ることになりました。皆さ

んのご協力をお願いします。

対象者

18歳～69歳までの人(体重

男性45kg、女性40kg以上)

募集人員 5～7人

場所 佐賀県赤十字血液

センター(佐賀市) 市役

所からバスで送迎します

日時

平成17年1月28日(金)

午後1時～6時(予定)

申込方法 電話

申込期限

平成17年1月21日(金)

申込・問合せ 健康づくり

課(☎23916)



市制50周年記念事業ロゴマ - ク

伊万里市は今年4月、市制施行50周年を迎えました。皆さんとともに歩んだ半世紀にはそれぞれの思い出があります。そしてまた、新たな半世紀に向かって歩いていきます。このコーナーでは、皆さんの懐かしい思い出や未来へのエールをご紹介します。

『 体育協会も50周年 』

大坪町 井手 正範さん



伊万里市市制50周年と同じく、伊万里市体育協会も結成50周年を迎えた。体育協会の目的は、市民の体育を振興して、よい社会人としての資質を涵養し、市民の親睦と融和を深め、もって本市の発展に寄与することである。

次に完成した。体育館は勤労青少年体育センターとして、雇用促進事業団で建設された。運動公園として一応の体裁を整え、多くの市民の利用がなされている。さらに、各町には運動広場が整備され、屋内ゲートボール場やナイター設備が設置された。こうした中で、市民のスポーツに対する関心も高まり、ジヨギングや軽スポーツも盛んになり、それぞれの体力に応じた運動が日常的に行われており、大変喜ぶべき現象である。このような市民総参加のスポーツが認められ、昭和52年10月、内閣総理大臣表彰に輝いた。

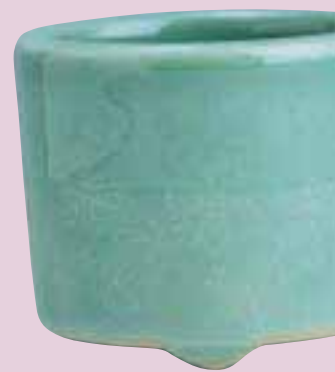


準優勝した第40回県民体育大会(S62)

次に競技を主体とした活躍の状況を見てみると、まず、佐賀県最大のイベント県民体育大会は、戦後間もない昭和23年に第1回大会が開かれ、今年で57回を数えた。伊万里市としては、第7回大会から出場している。過去の成績は準優勝2回のほか5位以内入賞は15回となっている。また、県内一周駅伝は44回の内、準優勝2回のほか5位以内入賞は23回とすばらしい成績を残している。このように、伊万里市の陸上競技はもとより、ソフトボール、軟式野球、卓球、バスケットボール、ゴルフなどでも県内大会で優秀な成績を収めている。去る10月31日の第36回市民体育祭には、老若男女約2500人が参加して、和やかななかにも、熱戦が展開され、楽しい1日を過ごすことができました。市民の皆さんにお礼と感謝を申し上げます。

今後とも市民の皆さんの協力を得ながら体育の振興に努めていきたいと思っています。

編集室から



今年も残すところ1か月。皆さんにとってどのような年でしたか。年賀状や大掃除とまだまだ忙しいことが待っています。来年は酉年ということで、長浜干拓にたくさんのツルが飛来してくれたら縁起がいいですね。できたら早めに来てもらおうと年賀状の話題に一筆書けそうです。ところでツルが来ると嬉しいのですが、広報係の最大望遠レンズではツルが大きく写りません。もし長浜干拓へツルの写真を撮りに行かれるカメラマンの皆さんでツルが大きく撮れるレンズをお持ちでしたら、何枚か多めに撮っていただいて広報係にも分けてください。よろしくお願ひします。(S)

人のうごき

平成16年11月1日現在		
人口	59,465人	(- 4)
男	28,380人	(- 3)
女	31,085人	(- 1)
世帯	20,760世帯	(+ 23)
	()	は前月比

広報 伊万里 2004-12

発行日 / 平成16年12月1日
発行編集 / 伊万里市秘書課広報係 (0955)23-2111
〒848-8501佐賀県伊万里市立花台1-1-1
伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
印刷 / 株式会社 三光